

都道府県が設定している要防除水準（その他の作物）

（2025年度調べ）

作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
小麦	アブラムシ類	出穂10日後頃	見取り調査	7頭／穂以上、または寄生穂率45％	即時		北海道
小麦	ムギクロハモグリバエ	6月下旬	見取り調査（10莖5ヶ所〈50莖〉上位2葉）	葉面積の約1／2に被害を受けた被害葉率 春まき小麦：12％以上・秋まき小麦：16％以上	即時		北海道
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
きく（夏菊）	ハダニ	7月中旬	見取り調査	寄生葉率15％以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
きく	ナミハダニ	収穫1ヶ月～5日前	1圃場あたり任意の10莖について、上・中・下位部に3葉ずつ任意に選び発生葉率を調査	（1）収穫約1ヶ月前：0.1％以上（2）収穫約2週間前16％以上（3）収穫約5日前82％以上	即時		岡山県
きく（夏菊）	ミカンキイロアザミウマ	随時	青色またはピンク色粘着トラップ（300平方センチメートル程度）による誘殺（施設開口部設置）	1週間あたり18頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
バラ（施設）	ミカンキイロアザミウマ	随時	青色またはピンク色粘着トラップ（300平方センチメートル程度）による誘殺（施設開口部設置）	1週間あたり18頭以上	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
さとうきび	カンショコバネナガカメムシ	3月（第1世代幼虫の齢期）	莖サンプリング、1圃場あたり30莖	13、3頭／莖	若齢期（2、5齢期）		沖縄県
作物名	病害虫名	調査時期	調査方法	要防除水準	防除時期	備考	都道府県
茶	カンザワハダニ	4月上～中旬（一番茶萌芽期）	見取り調査	古葉の寄生葉率>20％	即時		埼玉県
茶	カンザワハダニ	2月下旬～3月中旬	見取り調査	卵・幼若虫・成虫の合計1葉当たり0.1頭又は寄生葉率2％	即時		福岡県
茶	カンザワハダニ	3月上旬	見取り調査	茶葉1枚あたり0.1頭（卵、幼虫、成虫）又は寄生葉率2％以上	即時		佐賀県
茶	カンザワハダニ	2月下旬～3月上旬	見取り調査	卵・幼若虫・成虫の合計1葉当たり0.1頭以上	即時		熊本県
茶	カンザワハダニ	3月上旬	見取り調査	0.1頭／葉（卵、幼虫、成虫）以上	即時		鹿児島県
茶	チャノキイロアザミウマ	夏秋期の萌芽期～新葉展開期	叩き落とし調査（B5版）	成幼虫合計10頭／B5版	即時		福岡県
茶	チャノミドリヒメヨコバイ	萌芽期	黄色粘着トラップ（20cm×20cm）による誘殺	1日あたり5頭	即時	（要防除密度の目安）	兵庫県
茶	チャノミドリヒメヨコバイ	二・三番茶と秋芽の開花期	叩き落とし調査（B5版）	成幼虫合計4頭／B5版	即時		福岡県
茶	チャノミドリヒメヨコバイ	萌芽期前	捕虫網によるすくい取り50回振り（5m）	10頭以上	萌芽～1葉開葉期		熊本県
茶	チャノミドリヒメヨコバイ	萌芽前	スイーピング調査	10頭／萌芽前スイーピング50回振り（5m）	即時		鹿児島県
茶	クワシロカイガラムシ	10月下旬～11月上旬（第3世代雄まゆ発生期）	見取り調査、10か所程度、雄まゆ発生程度を4段階（0～3）で評価	雄まゆ発生程度1、0	2～3月、または5月（第1世代幼虫ふ化最盛期）	発生程度（0：なし、1：点々と発生、2：株の1／4以上または一部環状、3：株の1／2以上で発生し、環状に覆う）	埼玉県
茶	ナガチャコガネ	10月～11月（3齢幼虫発生期）	見取り調査、茶園雨落部25×25×25cm	6頭／単位容積	即時		埼玉県
茶	炭疽病	7月上旬	2番茶摘採後残存病葉数を数える	150枚／平方メートル	3番茶萌芽～生育期		静岡県